

五省会ニュース

発行所
 特定医療法人五省会西能病院
 〒930-0884 富山市五福1130
 TEL (076) 441-2481 (代)
 発行人 西能 正一郎

五省
 一 至誠は情なきかりしか
 一 言行は恥なきかりしか
 一 氣力に欠なきかりしか
 一 努力に憾なきかりしか
 一 不精に怠なきかりしか

心ひとつにライトグリーンのユニフォームで

介護老人保健施設 みどり苑順調にスタート



5月2日 子供の日を祝うバイキング昼食会

四月一日に開所したみどり苑では、連日三人の新しい入所者を受け入れ、四月末には定員の約半数の四十四名に達した。五月中には、短期入所者のベッドを除いて、ほぼ満床となる見込み。

職員も五十数名が揃い、看護婦、ヘルパー、事務員など全員が気持ちひとつに同じユニフォームを着て、信頼されるケアに専心している。クラブ活動やレクリエーションも行われている。

みどり苑では、生活機能の回復と健康維持、心のリフレッシュを目的とした介護サービスを提供している。朝の洗面、食事、入浴、レクリエーションなど基本的なスケジュールに沿って一日を過ごし、少しでも日常動作を自分でできるようにと、入所者は日々の療養生活で努力している。

医師でもある江本施設長は、「毎日、入所者を迎えて賑やかに過ごしている。新しい施設や環境に慣れ、安心して療養してほしい。病院と自宅の中間施設なので、早く在宅に移れるような質の高いケアを行いたい」と語る。

六月一日には、みどり苑居宅介護支援事業



「何十年と筆を持つことがなかったけど、大満足で意欲的に何枚も挑戦する人、俳句を書く人など、年功を感じさせるときばえだ。作品は一階ロビーに展示され、みどり苑を訪れた家族などが見入っていた。他にも、生花、

施設内では、生活すべてがハリハビリ

所の認可も下りる。要介護認定の手続きの代行、利用者の希望をふまえてケアプランを作成し、サービス提供事業者との調整なども行う。

クラブ活動で目がキラキラ

水曜日の午後はクラブ活動。五月九日、二階ダイナミックは書道教室に早変わりし、一階ダイナミックからも参加があった。

「利き手じゃないけれど、まあ字の形になつてよかった」と微笑む片マヒの人も。なかには、大満足で意欲的に何枚も挑戦する人、俳句を書く人など、年功を感じさせるときばえだ。作品は一階ロビーに展示され、みどり苑を訪れた家族などが見入っていた。他にも、生花、

リハビリは楽しく



茶道のクラブがあるが、今後、お茶会や運動会など楽しい行事を企画していく予定。

二階訓練スペースでは、民謡などのゆつたりした音楽をBGMにリハビリが行われる。機能回復訓練は身体機能の維持や回復を目的に、個人の能力に合わせたプログラムを組む。作業療法士は、いやだと言われたら無理強いないが、どうすれば意欲が引き出せるか考える。

輪投げ、サイコロな

みどり苑デイケア

デイケアは通所リハビリテーションともいわれ、一階にある。朝九時になると送迎のバスが出発、十時から午後四時まで開かれる。在宅生活に必要な機能回復と体力維持に必要な訓練を日帰りで受けられる。行事やクラブ活動などは二階、三階でいっしょに行う。

西能クリニックでは訪問診療も

富山市南部地域の医療サービスを目的に開設された西能クリニックは、透視の検査機器や心電図などの設備を持つ。内科、消化器科が専門だが、病院との連携でどのような症状にも対応している。

また、訪問診療も行う。担当の古谷田医師は、富山医科大学出身で卒業後も富山で研鑽を積み、地域の特微などよく理解している。訪問診療の経験も豊富で、かかりつけの主治医として要介護認定にかかわりたいと、在宅高齢者の診療にも意欲を見せられている。

クリニック待合室



二十世紀は革命的な展開で小泉内閣誕生で始まり、県をはじめ多くの市町村では、これらの指針を決める新世紀計画がスタートし、何が変わるという期待感が生まれている。

▼国会中継の視聴率が従来は二%に過ぎなかったのに、今は八%と驚異的な伸びを示しているそう。また、五月十六日に県の新世紀計画発表のために開催された県民新世紀フォーラムは、会場の富山国際会議場に立ち見が出るほどの盛況だった。

▼こうした関心の高さを引き起こした最大の要因は、多くの人たちが参画できたことであろう。これまで、永田町だけで決められてきた自民党党首選挙に党員が投票できたこと。審議会が決められてきた総合計画に、広く県民の意見が求められたこと。今や国民、県民、市民の声が行政を動かす時代である。▼県民新世紀フォーラムで意見発表した西能徹氏は、地方分権下のまちづくりでは、行政にまかせっきりでなく、それぞれが社会の構成員として、知恵を出し汗をかき大切さを強調した。▼まちづくりの課題は山積している。先日、佐藤美術館を富山市に寄付したい」という申し出が報道されたが、貴重な文化財をどのように継承していくか、富山市当局のみならず、市民の姿勢が問われている。市民が知恵を出し汗をかき、絶好のまちづくりの課題として取り組むたいものである。

あすなろ

看護の日 ふれあい行事 看護の心をみんなの心に



アリスで健康相談 病院待合室では写真展

View of the hospital waiting area with a photo exhibition. Includes text about the 'Nursing Day' event and a photo of the exhibition.

西能理事長が講演 早期発見・早期治療が大切

西能理事長の講演内容。早期発見・早期治療の重要性について話された。また、骨粗鬆症についての説明もあつた。

心安らぐ音色で七曲 キーボード演奏

黒川春江さんによるピアノ演奏。心安らぐ音色で七曲を演奏された。

夜寝の時間 夕食は六時、食後は夜九時、お休みなさい

夜寝の時間に関する記事。夕食は六時、食後は夜九時、お休みなさいと勧められている。

西能病院で介護研修 中国人医薬大留学生「日本の現状と看護学を研究



五月十一日から、西能病院二階治療室病棟では、中国の留学生劉劉さんが介護職員と... (記事の続き)

健康教室 手の変形と痛み 講師=高橋勇次 医師

健康教室 老眼と白内障 講師=柳沢秀一郎 医師

健康教室 目の見えるしくみ

健康教室 目の見えるしくみ (図解付き)

いまを生きる

自民党の駐在員として 県内の政治意識高揚を図る

自民党の駐在員として県内の政治意識高揚を図る。奥田校下で育つ西能と知り合っ... (記事の続き)

家族の健康に励む

病棟は生活の場 痛かったりだるかったりしてベッドで横になりがちな患者様が... (記事の続き)

夜寝の時間 夕食は六時、食後は夜九時、お休みなさい

季節を感じる工作 デイリウムを飾る

リハビリテーション

西能正一郎対談シリーズ

西能正一郎対談シリーズ

西能正一郎対談シリーズ

病院だより

三月

二十五日西能会長が、福野町福野文化創造センターで、「健康づくりと福祉の向上」について講演、主催は県男女共同参画推進員福野町連絡会。



一人は車椅子)が坪内婦長ら職員九人に引率されて、富山市五福の水墨美術館の庭園のし

四月

二日、六日、新人職員研修会。

お花見二つ 十一日、みどり苑入所者十三人が、職員十七人に付添われて花見した。西能病院のバスで、松川ベリィ、呉羽山をまわり、最後に護国神社を参拝した。十三日、二病棟の入院



あるテレビ番組で、「一流ホテルとは」というテーマを取りあげ

朝礼のスピーチ

ていました。一流ホテルというのは、お客様の立場にたつて一流のサービスを提供し、PS(個人満足)を高くしているかどうかで決ま

整形外科を強化 林医師を迎える



西能病院整形外科は四月に千葉大学医学部整形外科室から林浩一医師を迎え、診療陣を強化した。次は林医師の着院の言葉である。

このたび、山田先生の後任として千葉大学から研修に参りました林です。琉球大学卒で、弓道部とパラグライダー部に所属してました。西能病院の一員として頑張りますので、どうかよろしくお願ひします。

患者様の立場にたつて

一人一人が つけなおす。クレームがあれば、客に不快な思いをさせないように相手の要求を聞き、受け入れることは適切に処理し納得するように丁寧に説明

する。などこれらの客のPSを高めるサービスは、病院においても同じであると思ひました。私たち一人一人が患者様の立場にたつて、患者様に満足していただけるようなサービス

新人の抱負



思いやりと笑顔で 常に相手への思いやりと笑顔を忘れず、適切なリハビリが行えるよう、頑張りたいです。(リハビリ科 真木華恵)



患者様の信頼を 仕事を通してスタッフや患者様の信頼を得られるように、努めていきたいです。(リハビリ科 岡本留美)



思いやりの心を 思いやりの心を忘れず、温かい看護ができるようにがんばっていききたいです。(看護部 高森瑞子)



喜びを共に どんな小さな喜びも患者様と共に感動したい、そして心に残る看護でありたいです。(看護部 古田和代)



患者様を中心に 患者様を中心に考えて一人一人に応じた看護を提供できるよう、頑張りたいです。(看護部 窪谷真弓)



初心で看護を どのような場合でも、患者様の立場に立つての看護を初心に、看護につとめたいです。(看護部 幸村安希子)



よりよい看護を 看護を行うことは自分の成長につながります。よりよい看護ができるよう努力します。(看護部 島田芳恵)



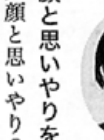
いつでも笑顔で 患者様の気持ちを考えながら、いつでも笑顔で接するよう頑張っています。(看護部 中川亜希子)



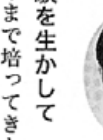
一生懸命に頑張る 介護の経験は少ないですが、一生懸命に頑張りますので、よろしくお願ひします。(看護部 白川知恵)



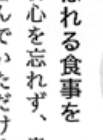
喜んでもらえる介護を 患者様に少しでも喜んでもらえるよう、ニーズに対応した介護を目指し、頑張ります。(看護部 高田多都子)



笑顔と思いを やりやりの気持ちで、心の通い合うような介護を目指し頑張っています。(看護部 宮崎 薫)



経験を生かして 今まで培ってきた経験を生かし、自分の今居る立場で全力を尽くします。(施設係 熊本正美)



喜ばれる食事を 初心を忘れず、患者様に喜んでいただける食事を提供できるように努力したいです。(栄養部 館川美貴子)



地域の皆様と共に 地域の皆様に安心して何でも相談できるクリニックを目指してがんばります。(看護部 川口綾子)



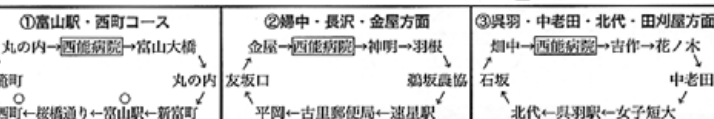
優しい笑顔で 患者様に安心して信頼してもらえるよう、優しい笑顔で対応をしていきたく思います。(事務 高島昌美)

診療体制のご案内



通院バスのご案内

月曜～土曜 午前運行 (日曜、祝日は休み) ○印は常時停留所、その他、臨時停車します。



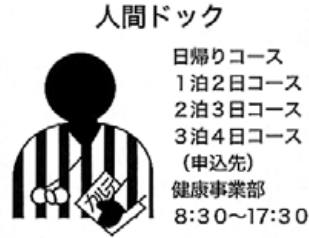
休日診療

(日曜日・祝日)



平日診療

(月曜日～土曜日)



午前8時30分～午後5時

栄養指導 月～土曜日 午前10:00～11:00

在宅診療・看護 月～水曜日 午後1:30～4:00

泌尿器科外来 月曜日 午後1:30～5:00

神経内科外来 土曜日 午前9:00～12:00

西能クリニック 空港近く 内科、消化器科 在宅診療(訪問看護を含む) 診療時間 午前9:00～12:30 午後1:30～6:00 休診日 木曜日・日曜日・祝日 TEL 076-428-5585